

第七十三回
帝國議會
貴族院

國民健康保險法案特別委員會議事速記録第五號

昭和十三年三月一日(火曜日)午前十時十分分開會

○委員長(伯爵川村鐵太郎君) ソレデハ是ヨリ前回ノ質問ヲ續行致シマス、更ニ大臣ガ其ノ中ニ見エマセウカラ、大臣ニ御質問ノ方ハ其ノ際ニ願ヒマシテ、此ノ際其ノ他ノ政府委員ニ對シテノ御質問ヲ願ヒタイト思ヒマス

○金岡又左衛門君 他ノ政府委員ニ質問致シテモ宜シウゴザイマスカ

○委員長(伯爵川村鐵太郎君) 宜シウゴザイマス、マダ質問續行中デゴザイマス

○金岡又左衛門君 近頃此ノ滿洲移民ニ付テ、大人ヨリモ子供此ノ移民ニ送ル方ガ、非常ニ效果ガ好イト云フコトヲ聞イテ居リマス、ソレハ十三歳ヨリ十九歳ニ至ル子供、

是ハ仕事ハ能クヤルシ、能率ハ舉ガル、能ク言フコトヲ肯ク、サウシテ費用モ非常ニ少イ、大人一人ニ千圓モ要ルモノヲ二百五十圓デ宜イ、サウスルト大人一人ニ對シテ子供四人ヲ滿洲ニ送レル、サウ云フ非常ナ能率モ舉ガリ、又成績モ好イト云フコトデ、滿洲移民ノ方ニ非常ニ力ヲ入レテ、五年間ニ五萬人カラモ遣ル、斯ウ云フコトヲ聞イ

テ居ルノデスガ、ソレハドウモ大人デハ酒ト遊廓等ノ必要ガアツテ、子供ヨリ工合ガ惡イト云フコトカラシテ、實際ニ於テ子供ノ移民ガ宜イト云フコトカラサウ云フコトヲサレルト云フコトデアリマスガ、サウ云フ澤山ノ子供ノ移民ヲ送り出スコトニ付テハ之ニ對スル衛生施設ハドウ云フコトニ厚生省デ御考ニナツテ居ルカ、又サウ云フコトガ餘程具體化シテ居ッテ、厚生省ニ於カレマシテモサウ云フ施設ニ付テ、歩ヲ進メテ居レルヤウナコトガアリマスカ、ソレヲチヨット政府委員ニ伺ッテ見タイト思ヒマス

○政府委員(廣瀨久忠君) 滿洲移民ノコトハ、主トシテ拓務省デ取扱ッテ居リマスコトハ御承知ノ通りデアリマス、併シ厚生省ニ於キマシテモ、厚生省ノ社會局ニ於キマシテ、拓務省ノ滿洲移民ニ關スル問題ニ付テ色々御手傳申上ゲテ居ルノデアリマス、御説ノヤウニ最近此ノ青年、少年ノ移民ト云フコトニ付キマシテ、其ノ成績ガ非常ニ好イト云フコトモ伺ッテ居リマス、拓務省ニ於テモ、ソレゾレニ對スル計畫ヲ立テテ居ルヤウデアリマス、拓務省ノ計畫ニ應ジマシテ、厚生省ニ於キマシテハ出來ル限り之ニ對スル便宜

ヲ圖リマシテ、地方廳殊ニ職業紹介等ト連絡ヲ取りマシテ、拓務省ノ仕事ヲ援助致シテ居ルヤウナ譯デアリマス

○金岡又左衛門君 サウシマス、今ノ所ハマダ、拓務省カラ交渉ヲ受ケラレテ、ドウ云フ方法ノ施設ヲシテ之ニ援助スルト云フ風ニ、マダソコ迄ニ至ッテ居ラナイノデアリマスカ

○政府委員(廣瀨久忠君) ドウ云フ方法ト云フコトモ別ニアリマセヌガ、拓務省カラ今回ノ青少年ニ關スル計畫ニ付テハ、未ダ正式ノ相談ヲ受ケテ居リマセヌガ、大體移民問題ニ付キマシテハ、拓務省カラ私ノ方ノ社會局ニ協議ヲ致シマシテ、之ヲ地方廳等ニ移シ、サウシテ之ヲ援助スルト云フ大體方法ヲ執ッテ居ルノデアリマス

○下村宏君 次官カ又ハ他ノ政府委員ニ伺ッテ置キタイノデアリマスガ、此ノ健康保險ノ實施ニ伴フテ、一方デ豫防ト云フコトヲソレカラ又積極的ニ體位ノ向上、此ノ二ツガ之ニ伴フノデスガ、今度ノ豫算デモ特ニ結核ノ豫防、是ノ「ベット」ノ増設、サウ云フコトニ付テハ豫算ニ相當計上モサレ、多少進ンデ居ルヤウデアアルト思フノデスガ、其ノ

概況ナリ、ソレカラ戰地カラ今凱旋シ又後送サレテ來ル中ニハ、サウシタ患者モ相當アル得ルノデ、之ニ對シテ自分達寄々色々ナ対策ハ聞イテハ居ルノデスガ、既ニ上海方面カラ多少ノ軍隊モ歸ッテ來ルヤウデアリマスガ、特ニ結核患者トカ、性病患者トカ、是等ニ對シテドウ云フ對策ヲ講ジテ居ラレルノカ、此ノ機會ニ承レバ仕合セト思ヒマス

○政府委員(廣瀨久忠君) 此ノ結核ニ對シマシテ豫防ノ見地カラ、昨年來三萬床ヲ設ケマシテ、サウシテ結核ノ豫防ニ當ルト云フコトニナリマシテ、既ニ茨城縣ノ青嵐莊ニ一千床ガ出來上ッテ居ルノデアリマス、其ノ外、國ニ於キマシテモ逐次「ベット」ノ増設ヲ圖リ、又地方公共團體等ニモ結核ノ病院ヲ造ラセマシテ、之ニ對シテ補助ヲスルト云フ方針ヲ以テ、今年モ此ノ種ノ豫算ヲ計上致シテ居ルノデアリマス、併シ三萬床ダケデモ非常ニマダ不足デアアル、一年ニ十二萬人モ結核ノ爲ニ斃レルト云フヤウナ實情デアリマシテ、三萬床ノ「ベット」ヲ以テモ到底不足ヲ感ズルヤウナ實情デアリマス、此ノ點ニ付キマシテハ尙將來モ一層財政ノ許ス範圍

第四部第九類 國民健康保險法案特別委員會議事速記録第五號 昭和十三年三月一日

内ニ於テ努力致シマシテ、國、公共團體其

ノ他ノ團體ト一緒ニナリマシテ、結核ノ撲

滅ニ進マナケレバナラヌト思ッテ居リマス、

殊ニ今回ノ事變以來ノ御心配ノ點ニ付キマ

シテハ、當局ニ於テモ色々ト研究致シマシ

テ、御承知ノ傷痕軍人ノ對策委員會ト云フ

モノヲ今年正月以來設ケマシテ、傷病兵ニ

關スル對策ヲ決メテ居ルノデアリマスガ、

此ノ中ニモ非常ニ多クノ結核病等ヲ豫想致

シテ居リマス、マダ數ハハッキリ申上セラレ

セヌガ、非常ニ澤山ノ豫定デアリマス、軍

ニ於テモ相當引受ケテ居ルノデアリマスガ、

私ノ方デ引受ケル豫想ハ一萬五千内外ニナ

ルノデハナイカト思ッテ居リマス、併シ此ノ

數字ハ豫想デアリマスカラ動クカモ知レマ

セヌガ、相當ノ數ニ上リマセウ、是等ニ對

シマシテハ、矢張り傷病兵トシテ結核病院

ヲ設ケマシテ、其ノ治療ヲ圖ッテ行カナケ

レバナラス、サウシテ是ハ矢張り相當長イ

間大キク傷病兵ニ對スル施設ハ繼續シテ行

カナケレバナラヌト思ッテ居リマス、從ッテ

先程申上ガマシタ昨年來ノ計畫ト併行シテ、

相倚リ相扶ケテ行キタイト思ッテ居リマシ

テ、不日はハ十三年度追加豫算トシテ議會

ニ提案ヲ致スコトニナルト思ッテ居リマス、

尙性病ノ問題ニ付キマシテ、歐洲大戰ノ後

ノ各國ガ、性病ニ對シテ非常ニ苦心ヲシタ

事情等ヲ色々參考トシテ研究ヲ致シテ居ル

ノデアリマス、唯併シ性病ニ付キマシテハ、

軍ニ於キマシテ方針トシテ、軍ニ於テ發生

シタル性病ニ付テハ、軍ニ於テ治療シテ歸

スト云フ方針ヲ執ッテ居リマシテ、誠ニ我々

ノ方カラ非常ニ是ハ力強ク感じテ居ルノデ

アリマス、軍ニ於テ癒シテ歸スト云フ建前

デアリマス、併シ復員ノ兵ガ内地ニ上陸シ

テカラノコトモアリマス、ソレカラ又尙一

般ノ教育、又兵ニ對スル教育、ソレカラ郷里

ノ教育ト云フヤウナコトニモ、心懸ケネバ

ナラヌト思ヒマシテ、此ノ方面ノ教育的施設

ニ付テモ、大イニ宣傳ニ努メナケレバナラ

ヌ點ガ多イト思ッテ居リマス、ソレカラ又出

來得ルナラバ、衛戍地等ノ兵舎ノアル地方

ニ於ケル豫防ノ爲ノ診療施設、是等ニ付キ

マシテハ、其ノ充實整備ヲ圖ッテ、此ノ際大

イニ其ノ機能ヲ改メルコトニ努力セナケレ

バナラス、是亦今大藏省ト此ノ問題ニ付テ

豫算上ノ交渉ヲ致シテ居ルヤウナ次第デア

リマス、此ノ方面ニ付キマシテモ出來ル限

リノ努力ヲ致シタイト思ッテ居リマス

○下村宏君 今ノ御話ノ性病ハサウスルト

癒ッタク者デナケレバ歸サナイト斯ウ云フノ

デアリマスカ

○政府委員(廣瀨久忠君) サウ云フコトニ

ナルト思ヒマス、軍ニ於テ發生シタル性病

ニ付テハ癒シテ歸ス、斯ウ云フ方針デアラ

ウト思ヒマス

○下村宏君 結核ノ方ハナカク是ハ長期

ニカカルカラ、癒ルマデ皆待テナイトスレバ、

約一萬五千人ト云フノハ歸ッテ來テ、矢張り

ソレト收容スルノデアリマスカ

○政府委員(廣瀨久忠君) 結核病ニ付キマ

シテハ、軍デ一部分ハ緊急ノ者ヲ引受ケル、

ソレカラ到底軍ダケデ引受ケテ居ラレマセ

ヌノデ、是ハ矢張り除役セラレル者ガ相當

アリマス、其ノ數ガ今大體ソナ、一萬五

千見當見込シテ居ルノデアリマス、之ニ對

シマシテハ、是ハ委託ノ方法ヲ執ルコトモ

一ツノ方法デゴザイマスガ、ドウモ委託ト

申シマシテモ、全國ノ現在ノ結核病院ノ實

情、或ハ公立病院等ニ收容セラレテ居ル實

情ヲ見テモ、到底應ジ切れヌノデ、大體ニ

於テ病院ヲ設ケマシテ、結核患者ニ對スル

療養所ノ病院ヲ設ケマシテ、之ニ收容ス

ル、併シ委託ノ出來得ル者ハ出來ルダケ委

託ヲモ考ヘテ行クト云フ建前ニ考ヘテ居リ

マスガ、本則トシテハ療養所ニ容レル、委

託モ併行シテ行フト云フヤウナ積リデ、現

在案ヲ練ッテ居リマス

○下村宏君 大體體位向上デ、積極的ニ體

位ヲ良クシテ健康體ノ者ヲ増シテ行ク、次

ニハ病氣ニ罹ラナイヤウニスル、今度ハ罹ッ

テモ早ク然ルベキ手當ガ出來ルト云フ、此

ノ三段ヲ國民健康保險法ノ實施ニ依ッテヤッ

テ行クコトト思ヒマスガ、恐ラクハ戰時デ後

送部隊ノ場所其ノ他色々ナ關係デ地方々々

ノ、餘程健康状態ニ非常ナ動キガ一方ニ

アラウト思ヒマス、ソレカラ一方ノ今ノ結

核ガ、海外デ八年々罹病率ナリ死亡率ガ減ッ

テ來テ居ルガ、日本デハ御承知ノ通り絶對

數ニ於テモ寧ロ増シテ行クヤウナ状態ニナッ

テ居ル、而モマア海外ノ統計ト云フモノハ

私共何處マデ信賴シテ宜イカ分ラヌガ、日

本ノ現在ノ状態デハ患者ガマア百三四十萬

人トカ、一年ニ十三四萬ノ人ガ死ヌト斯ウ

言ッテ居ルガ、隨分我々ノ知ッテ居ル限リデ

モ、表向イタ届出ノ醫者ノ診斷ト云フモノ

ハ、マア結核ト云フヤウナ病氣ハドウモ避

ケル氣味ニナッテ居ルカラ、果シテドレダケ

ガマダ裏ニ隠レ居ルカ、是等モマア今度法

規ノ力デ有リノ儘届出ルトカ、色々サウ云

フヤウナ途ヲ盡シテ居ルヤウデアリマスガ、

是モ亦相當ニアラウト思ヒマス、サウシテ

戰ノ後ハ歐洲大戰ノ結果デモマア、豫防局

長方言ハレタデスガ、必ず體位ガ、矢張り

榮養が足りヌ爲ニモウ結核患者ナンカ著シク殖エルコトハ事實デアリマスカラ、是ハマア餘程力ヲ入レナイト云フト、戦ニ勝ッテモ戦後ノ一般ノ國民ノ體位ガ下ル、結核患者ガ殖エル、又延イテ人口ノ増加率モ下ッテ來ル、色々ナ問題ガ非常ニ起ッテ來ヤウト思ヒマス、特ニ結核ノ患者ニ對スル今ノ豫定ハ三萬床トカデ行クヤウデアリマスガ、ドウモ此ノ時局ニ依ッテ一層殖エル氣味ガアラウト思ヒマス、マア追加豫算ヲ御出シニナルト云フト聞キマシテ多少安心ラシテ居ルノデスガ、當該ノ局デ大體マア歐米竝ミノ程度ニ迄下ロシテ來ルノニ、今ノ設備ナリ時ナリト云フノヲ、何カ見込ガアレバ此ノ機會ニ伺ッテ置キタイ

○政府委員(高野六郎君) 結核ニ對シマシテ設備ガ非常ニ乏シウゴザイマス、其ノ折柄此ノ事變ニナリマシタコトデアリマスカラ、益、其ノ缺乏ヲ痛感シテ居ル次第デアリマス、大體ノ方策ト致シマシテハ病室ヲ増シマスルコト、又保健所、之ニ類スル設備ヲ充實シテ、療養上ノ指導ヲ十分ニスルト云フコト、又家庭ノ榮養ナリ住宅ナリノ指導ヲモ致シマス、斯ウ云フ方針デ進ム積リデハゴザイマスガ、此ノ施設ガ甚ダ現在ノ所デハ不足デアリマスノデ、是ハ從來以上

ニ努力致シマシテ此ノ施設ヲ充實致シマスルト共ニ、局ニ當ルモノハ十分ニ努力致シマシテ、其ノ缺乏ヲ補ヒタイト斯ウ考ヘテ居リマス

○男爵大森佳一君 私ハ休ンデ居リマシタガ、當初カラノ此ノ委員會ノ各位ノ御質問ナリ、若シクハ大臣、政府委員等ノ御答辯ハ速記録ニ依リマシテ詳シク拜見ヲ致シテ居リマス、又衆議院ニ於ケル論議モ速記録ニ依リマシテ詳シク承ッテ居リマス、其ノ上デ承リタイト思ヒマスルコトハ、主トシテ御尋ト云フヨリモ、確メテ置キタイト云フ意味デ御尋ヲ致シマスル次第デアリマス、其ノ一二ノモノハ大臣ニ御伺ヲ致シタイト存ジテ居リマス、其ノ一ツハ私ハ此ノ健康保險組合ト云フモノヲ、特ニ新タニ各町村ニ拵ヘルト云フヨリモ、成ルベク利用シ得ベキモノハ利用シテ、經濟的ニ若シクハ便宜的ニ其ノ事業ヲ進メ、サウシテ療養上ノ效果ヲ十分ニ擧ゲテ、サウシテ本當ノ目的ノ事業ヲ達成スルヤウニ致シタイト云フコトノ考カラ考ヘテ見マシテ、彼ノ所謂産業組合ノ利用組合、醫療療養組合ノ如キモノハ、其ノ惡イモノハ別デアリマスルケレドモ、相當ノ良イモノ、若シクハ多少缺陷ガアツテモ、ソレヲ補ッテ相當ニ進ミ得ル所ノ利用組

合ト云フモノヲ、此ノ國民保險事業ニ出來ルダケ進ンデ利用シテ行クト云フトガ、私ハ策ノ得タルモノデハナイカト元々カラ考ヘテ居リマス、ソレハ診療ノ内容ヲ向上スル上カラ申シマシテモ、被保險者ノ利便カラ申シマシテモ、亦此ノ事業ヲ全國各町村ニ普及セシメマス上カラ申シマシテモ、其ノ方ガ得策デヤナイカ、殊ニ産業組合ト國民保險組合トハ其ノ性質ニ於テ、本質ニ於キマシテ、非常ニ類似シク性質ヲ持ッテ居リマス、處ガ當局ノ御考ハ之ヲ成ベク制限ラシテ代行セシメル、成ルベク消極的ニ、極メテ、モウ少シモ缺點ノナイモノ、無疵ノモノ、サウシテソレハ成ルベク數ニ於テ減ラシテ之ヲ利用シテ行カウ、例外的ニ代行セシメテ行カウ、斯ウ云フ風ナ元々カラ御考デアリマス、併シナガラ果シテ是ガ本當ノ御真意デアルカドウカ、私ハサウ云フ方法ヲ執ツク方ガ寧ロ開業醫ニ於テモ、若シクハ醫師會ニ於テモ、或ハ其ノ他ノ關係ニ於テモ總テ良クナル、調和セシメテ良クナサシメルモノダトモ考ヘテ居リマスルガ、ソレハ兎モ角ト致シマシテモ、兎ニ角今日ノ政府當局者ハ之ヲ制限的ニ、例外的ニ代行セシムルト云フヤウナ途ヲ御執リニナツテ居ラレルデアリマス、是ハ何故デアル

カ、詰リ御説明ニ依リマスルト、開業醫ノ制度ニ對シテ摩擦ヲ起サナイヤウニ、現在ノ開業醫ノ制度ニ餘リニ影響ヲ與ヘルコトノナイヤウニ致シタイト云フ御考カラ、事茲ニ出デタモノデハナイカ、斯ウ云フ御説明ノヤウデアリマス、果シテ本當ノ眞意ガソコニアリマスルカドウカト云フト、先ヅ以テ伺ッテ置キタイト思ヒマス、理由ハ即チ現在ノ開業醫制度ニ影響ヲ與ヘナイヤウニスル、現在ノ開業醫制度ヲ其ノ儘ニ使ッテ、摩擦ノ起ラスヤウニシテ、穩カニシテ行カウ、サウシテ此ノ保險事業ト云フモノヲ達成シヨウト云フ御考デアリマスヤ否ヤト云フト確カメテ置キタイト思ヒマス、其ノ邊ノ意味ヲ伺ッテ次第デアリマス

○國務大臣(侯爵木戸幸一君) 只今ノ御話ハ、政府ト致シマシテハ御話ノ通り、是ハ例外的ニ代行ヲ認メルノデアリマス、社會各般ノ事情カラ見マシテ今日ノ實情ニ於テハソレガ最モ適當デアアル、斯ウ云フ風ニ考ヘマシタノデアリマシテ、單ニ開業醫トノ摩擦ト云フヤウナコトガ主デアツテ、此ノ法ヲ拵ヘタノデハナイノデアリマス、各般ノ現在ノ實情、勿論其ノ中ニハ開業醫ノ現在ノ實情ト云フヤウナコトモ考慮ノ中ニ入りマスルガ、ソレ等ヲ考慮致シマシテ、今日國

民健康保險ヲ全國ニ普及致シマスニハ、此ノ方針行クノガ最も適當ナル、斯ウ云フ結論ニ達シマシタノデ、此ノ法案ヲ提出シタ次第デアリマス

○男爵大森佳一君 各般ノ事情ニ顧ミテ、就中開業醫ノ制度ニ付テ、現在ノ儘デ影響ヲ與ヘナイヤウニシテ行カウト云フノガ、御趣旨ノヤウニ只今承ツタノデアリマス、私ハソレダケノ御答辯デハ十分ニ腑ニ落ちマセヌ、各般ノ情況ト云フモノガ何レニアルカ、單リ開業醫制度ニ影響ヲ與ヘナイト云フコトダケノコトデハナイ、其ノ他或ハ賣

藥制度トノ關係モゴザイマセウガ、各般ノ事情ヲ顧ミテ、サウシテ此ノ案ガ良イト思フカラト云フ御答辯デハ、私本當ニ腑ニ落ちマセヌ、併シナガラソレハ扱テ措キマシテ、將來開業醫制度ノコトノ改革ヲセラレ、調査會等ニ依ッテ御審議ニナツテ、サウシテ相當ノ改善ヲセラレ、其ノ他各般ノ情況ガ此ノ産業組合ナリ、利用組合ト云フモノヲ應用スルコトニ於テ、少シモ摩擦ヲ生ジナイト云フヤウナ曉ニナリマシタ際ニハ、之ヲ利用スルコト云フ御方針ヲ御執リニナル御積リデアルカ、如何ナル改革ヲシテモ今後將來ニ於テ利用組合ト云フモノヲ利用スルト云フ風ニ是ハ導イテ、此ノ保險事

業ト云フモノヲ此ノ趣旨ニ於テ達成セシメルト云フヤウナ御考ハ少シモナイモノデゴザイマセウカ、本來各般ノ情況ニ應ジテ、本案ガ良イト仰シヤルコトガ私腑ニ落ちマセヌケレドモ、ソレハ扱テ措イテモ將來ノ變化ニ依リマシテハ、産業組合、利用組合等ヲ有利ニ應用スルト云フヤウナ御考ハ、現在ニ於テ全然御持チニナラナイノデゴザイマセウカ、其ノ點ヲ御漏シテ願ヒタイト思ヒマス

○國務大臣(侯爵木戸幸一君) 非常ニ假定的ナ御話デアリマシテ、責任ヲ待テ今日私カラハツキリト御答ハ致シ兼ネルノデアリマス、ト云フノハ開業醫制度ニ付キマシテ

モ、是ハ調査會等ニ於テ色々研究致サレマスルガ、併シナガラ非常ニ其ノ問題ガ一大轉換ラスルト云フコトニ付テハ、餘程先キノ話ダラウト思ヒマス、又健康保險組合ハ今日此ノ方針デ致シマス以上ハ、此ノ方針デ政府ハ普及ニ當リマスノデアリマスカラ、相當先キノ情勢ガドウ云フ風ニナツテ参リマスカ、或ハ産業組合ヲシテ、經營ハサセマセヌガ、産業組合ノ例ヘバ事務デアルトカ、事務員デアルトカハ、成ルベク利用シヨウト云フコトデ、是等ハ其ノ方針デ成ルベク無駄ノナイヤウニシテ行カウト云フコ

トニナツテ居リマスカラ、ソレ等ノ施行シテ行ツタ結果ガドウナリマスカ、ソレ等ヲ十分檢討シタ上デ、將來ノコトハ考ヘタイノデアリマス、今日假定ノ問題トシテドウスルカト云フコトハ、チョット御答ヘ致シ兼ネル次第デゴザイマス

○男爵大森佳一君 ソレ以上私申上ゲマスルト議論ニナリマスカラ止メテ置キマスカ、然ラバ只今モ御話ガ偶然出マシタガ、今迄私ガ申上ゲマシタノハ診療事業ノ代行ニ關スル問題デアリマスカ、今御話ガ出マシタノハ事務ノ代行デアリマス、仰セノ通り少クトモ事業ノ代行ハ扱テ措イテ、事務ノ代行ニ付キマシテハ、是ハ御話ノ通りニ現在アリマスル所ノ産業組合ナリ、町村役場ナリノ事務所ヲ代行ニ當テルト云フコトガ、私ハ現状カラ申シマシテ

非常ニ良イコトデハナイカト思ヒマス、診療事業其ノモノハ別ト致シマシテモ、其ノ町村ニ於ケル一ツノ獨立シタ組合ヲ拵ヘテ、サナキダニ町村ノ團體ガ簇生シテ、非常ニ其ノ複雑ニ町村民ガ惱ンデ居リマスカラ、又組合自體ヲ獨立シテ特設スルト云フコトハ非常ニ不經濟デアリマス、況ヤ産業組合等ハ庶民階級ノ爲ニ零細ナ金ヲ集メテ、サウシテ庶民ノ福利ノ

爲ニヤツテ行カウト云フコトヲ目的トシタ一ツノ組合團體デ、サウシテ其ノ收支ノ金ヲ扱ヒ、或ハ米ヲ持ッテ來ル、或ハ金ヲ持ッテ來ル、色々ナ物件ヲ持ッテ來ルト云ツヤウナ會計收支ノ仕事ニハ、非常ニ慣レテ居ル産業組合デアルシ、目的ガ庶民階級ノ零細ナ金ヲ集メテ幸福ヲ得ヨウト云フ目的ヲ持ツタ組合デアリマスカラ、此ノ中産階級ノ保險ノ仕事……危険ヲ分擔シテヤツテ行カウト云フ目的ヲ持ツタ保險組合ノ如キ事務ヲ代行スルト云フコトニハ非常ニ適シタモノデアツテ、組合員トシテモ非常ニ便利ヲ受ケル關係ヲ持ツベキ性質ノモノデアリマスカラ、是ハ御話ノ通り成ルベク特設ヲシナイデ、組合等ニ、産業組合等ニ事務ヲ代行セシメルト云フコトヲ御獎勵ニナルコトガ、私ハ宜イ位迄ニ思ッテ居リマス、殊ニ物納ヲ以テ保險ノ方ノ納金ラスルト云フヤウナコトガ起リマスカラ、産業組合等ノ扱ヒニハ非常ニ樂デゴザイマス、又保險組合ノ運

營ヲ致シマスル其ノ他ノ關係ニ於テハ、非常ニ手ツ取り早ク行ク關係ヲ持チハシナイカト思ヒマスカラ、是ハ寧ロ御獎勵ニナル位ナコトニシテ、成ルベク特設シテ組合ハ拵ヘナイデ、在ルモノヲ成ルベク應用シテ行クト云フヤウニシテ、サウシテ此ノ組合

フーツデモニツデモ、早く全國ニ普及セシメ
ルヤウニオヤリニナツタ方宜クハナイカ
ト思ヒマスガ、其ノ點ニ付キマシテハドウ
云フ御考デアリマスカ

○國務大臣(侯爵木戸幸一君) 御話ノ通り

成ルベク無駄ナク致シマスコトニ付テハ、
十分考ヘテ行カナケレバナラヌト考ヘテ居
リマス、産業組合ノ中ニモ色々ノモノガア
リマシテ、其ノ成績等ニ付テモ研究致サナ
ケレバナリマセスカラ、成ルベクソレヲ獎
勵致シマスコトガドウデアルカ、ソレ等ニ付
キマシテハ今後此ノ法案ヲ實施致シマス時ニ、
十分地方ノ實情ヲ調査致シマシテ、只今御話
ノヤウニ、サウ云ツタ町村役場デアルトカ、或
ハ産業組合ノ事務所ト云フモノガ、偶、利用
出來マス場合ニハ之ヲ利用スルト云フコトハ
結構ナコトト考ヘテ居リマス、御趣旨ノ點ハ十
分考慮シテ實施ニ當リタイト考ヘテ居リマス
○男爵大森佳一君 診療外ノ賣藥ノ給付ヲ
爲サシメナイヤウニシヨウト云フコトハ、
斯ウ云フ風ニ規約ヲ以テ定メテ行カウト云
フ御方針ノヤウデアリマスルガ、是ハ詰リ
賣藥業者ノ現狀ニ急激ナ影響ヲ與ヘナイヤ
ウニシヨウト云フ所カラ出タ御方針デゴザ
イマセウカ、ソレヲ承リタイノデゴザイマ
ス、此ノ從來ノ診療外ノ賣藥、藥品等ヲ給

付スルト云フコトハ、私ハ此ノ保險組合ノ
如キ事業トシテハ非常ニ必要ナコトヂヤナ
イカト思ヒテ居リマス、何等ノ他ノ關係ヲ顧
ミズシテ、純粹ニ考ヘテ見マサルト、若シ
今日ノ賣藥ヲ、診療外ノ藥品ヲ普及セシメ
マシテ、サウシテ豫防衛生、風邪ガ流行ス
ルトスレバソレヲ豫防スル所ノ措置ヲ、手
當ヲ講ズル、或ハ寄生蟲ガ大變ニアレバ、
其ノ豫防、防止ヲスル爲ニ賣藥ナリ、診療
外ノ藥品ナドヲ成ルベク多ク配付シテヤッ
テ行クト云フコトガ必要ダト思ヒマス、ソ
レハ非常ニ私ハ豫防衛生ノ上カラ言フテ、此
ノ保險組合ノ使命トシテハ必要ナコトダト
思ヒマスルガ、其ノ必要ナル方法ヲヤツチャ
イカスト、ヤラセナイヤウニシヨウト云フ
コトニナリマスルノニハ、詰リ賣藥業者、
現在ノ賣藥業者ニ影響ヲ與ヘナイヤウニシ
ヨウト云フコトカラ出タ御考デゴザイマセ
ウカ、其ノ邊ヲ承リタイト思ヒマス

○國務大臣(侯爵木戸幸一君) 大體只今御

話ノヤウナ趣旨ニ於テ、組合ニ於テ之ヲ取
扱ハセナイコトニシタ次第デアリマス
○男爵大森佳一君 私ハ其ノ點ニ付キマシ
テハ、少シ遺憾ニ存ズルノデアリマス、賣
藥業者モ立ッテ行ケルヤウニ調和シタ方法
デ、此ノ大事ナ保險組合ノ使命ヲ全ウセシ

ムルヤウナ方法ガ、途ガアリハシナイカト
考ヘテ居リマス、サウ致シマスレバ、現在
ノ賣藥業者ニ影響ヲ與ヘナイヤウニシヨウ
ト云フコトノ爲ニ、斯ウ云フ御方針ヲ執ラ
レルト云フコトニ承ッテ置キマス、モウ一ツ
ハ私ハ健康保險組合ノ目的ハ、目當ト致シ
マスル所ハ、勿論此ノ醫療負擔ニ付テ相當
困難デアアルケレドモ、掛金ハ少クトモ出
セル、サウシテ將來ノ爲ニ病氣ヲ治スコト
ノ計ヲシヨウト云フコトガ出來ル所ノ庶民
階級ヲ目當トシテ居ル、即チ此ノ不斷ノ此
ノ掛金ヲ出スコトハドウシテモ出來ナイヤ
ウナ、救護ヲ要スベキ、救護ニ俟ツベキヤ
ウナ極貧者ハ別トシ、若シクハ醫療負擔ニ
ハ少シモ苦シミヲ持タナイ所ノ富者モ是ハ
別トシテ、サウシタ中間ノ庶民階級ニ此ノ
醫療事業ヲ必要ダト、之ヲ目當トシテ居ル
ンダト云フコトハ、是ハ當然ナコトデアラ
ウト思ヒマス、併シナガラ私ハ此ノ一町村
ヲ全地域トシテ、サウシテ自治的ノ性質ヲ
有チ、サウシテ庶民ガ總テ、上下階級ヲ問
ハズ一緒ニナツテ相倚リ相扶ケテ、診療ノ
前ニハ貧富ガナイ考ヲ以テ、サウシテ幸
福ナル途ヲ辿ラムガ爲ニ、相倚リ相扶ケテ、
町村ノ同胞ガ一緒ニナツテ病難ヲ防ガウト云
フ所ノ、此ノ目的ヲ有ツモノト考ヘラレル

ノデアリマス、斯ウ云フ目的ハ、斯ウ云フ風ニ

考ヘルベキ所ノ目的ト云フモノハ、非常ニ
私ハ尊イ、此ノ日本ノ家庭國家ト致シマシ
テ、家庭的ノ町村ト致シマシテ、非常ニ宜
イコトダト思ヒマス、從ッテ斯ウ云フ保險事
業ヲ、斯ウ云フ良イ目的ニ副フヤウニ致ス
コトガ必要ダト思ヒマス、斯ウシタ同胞相
扶ケテ、貧富上下ノ階級ナシニ相倚ッテ、此
ノ保險事業ヲ盛り立テテ行クヤウニ、本當
ノ意味ノ自治的ノ精神ヲ持タスルト云フコ
トガ、政策的ニモ非常ニ價值付ケルコトニ
ナラウト思ヒマスルカラシテ、私ハ此ノ組
合員タルベキ者ニ富者モ貧者モ、總テ同ジ
ヤウニ加入スルト云フ建前ヲ採ルコトガ、
私ハ此ノ保險組合ノ將來ノ健全ナル發達ヲ
期スル上ニ、健全ナル性質ヲ持タスル上ニ
於テ、非常ニ宜イコトデアナイカト考ヘマス
ルガ、強制加入ヲスル場合ニ、富者ハ嫌ナ
ラ止メテモ宜シイ、極貧者ハ救護法ノミニ
俟ツノダト云フテ除外シテシマフヤウナ措
置ヲ御執リニナラナイ方宜イノデアナイ
カ、勿論當局ト雖モ成ルベク富者ニ入ッテ費
フヤウニスル云フコトハ御話ガゴザイマス
ルケレドモ、建前トシテ富者ガ總テ入ルモ
ノダ、法律ガ入ルモノダト定メテシマヒマ
スレバ、富者ハ大概ノコトナラ入リマス、

サウ云フ建前ヲ採ルト採ラヌトハ此ノ政策
的ニ價值附ケル上ニ於テ、非常ナ違ヒヲ結
果ニ於テ與ヘテ來ルモノデゴザイマスルカ
ラシテ、斯ウシク建前ヲ何故御採リニナラ
ナイダラウカト云フ考ガ起ラザルヲ得ナイ、
其ノ點ニ付キマシテ御考ヲ承リタイト思ヒ
マス

○國務大臣(侯爵木戸幸一君)

大體只今大
森男爵ノ御話ニナリマシヤウナ方針デ、之
ヲ運用致シテ參ル次第デアリマスルガ、勿
論富者モ加入ヲ成ルベクサセマス積リニシ
テ居リマス、元來ガ強制加入ト云フコトハ
非常ニ例外的ニ行ハレマス場合デアリマシ
テ、從ヒマシテ特ニ生活狀態其ノ他ガ變ッテ
居リマス者ハ除外ヲ致シマスト云フコトニ、
ソコニ幾ラカ自由ヲ殘シテアリマスガ、實
際上ノ運用ト致シマシテハ御話ノヤウニ、
殊ニ農村等ニ於キマシテハ隣保相扶、家庭
的ナ意味ニ於テ十分御話ノヤウナ御趣旨ヲ
建前トシテ、之ヲ獎勵シテ行キタイト思ッテ
居リマス

○男爵大森佳一君

チヨット同様ナヤウナ
考ダト云フ御話デゴザイマスルケレドモ、
私ノ意圖致シマスル所ハチヨット御話トハ
違フヤウニ思ッテ居リマス、ドウシテモ私ハ、
成ルベクデハイケナイ、是非サウナルベキ

モノダト云フコトニシナケレバ、今ノ政策
的ニ價值付ケルト云フコトノ目的ヲ達シナ
イデヤナイカト考ヘテ居リマス、意見ダケ
チヨット簡單ニ申上ゲテ置キマス、最後ニ此
ノ國民保險事業ナルモノハ、御提示ニナ
リマシタ參考書類等ニ依ッテ見マスレバ、
是ハ前回第七十回議會ノ際ニ於ケル御提案
ノ内容ト少シモ變ッテ居リマセヌガ、一年ニ
僅カニ百二十組合ヲ拵ヘ、一縣ニ三個位ナ
組合ヲ拵ヘテ行クト、ソレダケノ實行ヲ致
シテ行キマス、ソレガ國策トシテ出發スル、
此ノ際ノ計畫ダト云フニハ餘リニ私ハ心細
イ感ヲ致サザルヲ得ナイノデアリマス、十
年ニシテ漸ク全國町村ノ半分ニ行渡ル、十
年一昔ト謂ハルベキ長イ間ノ星霜ヲ經マシ
テ、ヤット全國ノ町村ノ半分ニモ滿タスニ足
ラナイ、國策トシテ見ク此ノ重大ナ計畫ガ、
斯様ナ緩漫ナ歩調デ以テ進ンデ行クノガ相
當デアルカドウカト云フト、明カニ私ハ極
メテ緩漫過ギル程緩漫ナ計畫デハナイカト
考ヘマス、サウ云フ風ニ御考ニハナリマセ
ヌデゴザリマセウカト云フコトヲ承リタイ

○國務大臣(侯爵木戸幸一君)

サウ云フ點
ハ衆議院ニ於テモ大分論議サレタ點デアリ
マスガ、政府ト致シマシテハ勿論成ルベク
早く之ヲ普及サセルト云フコトニ付テハ希

○男爵大森佳一君

御言葉ヲ返シマシヤウ
デ甚ダ恐入リマスルガ、新ラシイ仕事ダカラ
先ヅ此ノ位ト云フ御話ハ私ハ受取レヌノデ
アリマス、此ノ法案ガ出來マスル準備時代
ト云フモノハ餘程長イノデアリマス、相當
ニ調査會等ニモ掛ケテ、確信ヲ有ッテ、サウ
シテ標準タルベキ、見本トナルベキヤウナ
實例ハ既ニ立テテ居ラレルノデアリマス、
相當ニ確信ヲ有タレタモノデアリマス、先
ヅ此ノ位ニト云フコトデ斯ウ云フ案ガ出來
マシタコトハ私ハ物足ラナイノデアリマス、
時局ノ急務ヲ懸ヘ、サウシテ國策トシテノ
重大性ヲ懸ヘラレ、國民ニ對シテ非常ニ急

望ヲ有ッテ居リマスルガ、又一面ニ於キマシ
テ新ラシイ仕事ハ餘リ急激ニ持ッテ參リマ
スト濫設サレ、而モ其ノ教育ガ行届カナ
爲ニ歪曲サレル關係ガアリマスノデ、最初
ノ年ハ一種ノ模型的ナモノヲ作りマシテ、
十分效果ヲ擧ゲサセル必要モアルノデアリ
マスカラ、此ノ程度ヲ以テ提案シタ次第デ
アリマス、今後ハ國家財政ノ關係等モ考慮シ
ナケレバナリマセヌカラ、ドノ程度迄進ミ
得ルカ豫メ申上ゲマセヌケレドモ、出來マス
ナラバ國庫補助等モ相當増額致シマシテ、
ドシ〜一ツ普及シテ行キタイトハ考ヘテ
居リマス

○男爵大森佳一君

要切ナルモノガアルコトヲ懸ヘテ居ルニ拘
ラズ、斯ウ云フ緩漫ナ歩調ヲ取ッテ然ルベキ
モノダトハ私ドウシテモ考ヘラレヌノデア
リマス、併シナガラ御話ノ如クニ財政上ノ
緩急ト云フコトモアル、是ハ一言モナイ、
是ハ私ト雖モ勿論理解致シマス、併シナガ
ラ、サラバ此ノ十年ニシテ全國町村ノ半分
ニシカ出來ナイ、一年ニ百二十、一府縣ニ
三組合、斯ウシク調子デ行クト云フコトガ
已ムヲ得ヌト假ニ致シマシテ、是ガ十年間
ニ出カサナケレバナラナイ最小限度トスル
ナラバ、是ハ財政計畫トシテ、大藏當局ト
ノ御話合ト云フモノガ確實ニ付イテ居ルナ
ラバ、マダ心細イナガラニ、私ハ心細イナ
ガラニ私ハ理解ガ出來マスルガ、其ノ邊ノ
大藏當局トノ御話合ト云フモノハ付イテ居
ラヌヤウニ承ッテ居ルノデアリマス、若シモ
付イテ居リマスルナラバ、大藏當局ノ責任
者ヲ御呼びテ願ヒマシテ、十分私共ニ納得
ガ行クダケノ此ノ最小限度、物足ラナク思
ハレルナガラモ、是ダケノコトハ財政上影
響ヲ受ケズシテ、餘程ノコトガナケレバ此
ノ計畫ト云フモノハ、順調ニ確實ニ其ノ歩
調ヲ進メルコトカ出來ルト云フコトヲ、私
共ヲシテ信ゼシメテ戴クナラバ大變仕合セ
デゴザイマスルガ、其ノ邊ノコトハ從來ノ

○男爵大森佳一君

御言葉ヲ返シマシヤウ
デ甚ダ恐入リマスルガ、新ラシイ仕事ダカラ
先ヅ此ノ位ト云フ御話ハ私ハ受取レヌノデ
アリマス、此ノ法案ガ出來マスル準備時代
ト云フモノハ餘程長イノデアリマス、相當
ニ調査會等ニモ掛ケテ、確信ヲ有ッテ、サウ
シテ標準タルベキ、見本トナルベキヤウナ
實例ハ既ニ立テテ居ラレルノデアリマス、
相當ニ確信ヲ有タレタモノデアリマス、先
ヅ此ノ位ニト云フコトデ斯ウ云フ案ガ出來
マシタコトハ私ハ物足ラナイノデアリマス、
時局ノ急務ヲ懸ヘ、サウシテ國策トシテノ
重大性ヲ懸ヘラレ、國民ニ對シテ非常ニ急

質問應答ニ依ッテ見マスルト、十分ナ御約東ガ出来テ居ラスヤウニ承ッテ居リマスルガ、果シテサウデゴザイマセウカ、ソレヲ承リタイノデアリマス

○委員長(伯爵川村鐵太郎君) チョット大

森男爵ニ伺ヒマスガ、只今ノ御質問ニ依ッテ財政當局ノ意見ヲ聽キタイト云フ御話デアリマスガ、サウ致シマス、大藏當局ヲ呼出シテ呉レト云フ御話デゴザイマスカ

○男爵大森佳一君 私ハ厚生省ニ此ノ問題

ニ付テノ財政上ノ計畫ト云フモノガ、立ッテ居ルヤ否ヤト云フコトヲ承ッテ居リマスルガ、必要ガアレバ大藏省カラ承リタイト思ヒマス、其ノ邊ノコトハ厚生省ノ方ニ伺ヘバ分ルト思ヒマス

○國務大臣(侯爵木戸幸一君) 只今御話ノ

點ハ、大體厚生省トシテハ、十年間ニドノ位ニ行キタイト云フ案ヲ有ッテ居リマスルガ、此ノ種ノ補助ノ形式ト云フモノハ、餘リ繼續費ヲ約束スルモノデナイノデアリマス、從ヒマシテ大藏當局トシテ、此處迄ハ出スト云フ公ノ意味ニ於ケル責任ヲ取ツテ約束ハ事實上出来ナイノデアリマス、唯厚生省トシテハ十年間ニ此ノ位行カウト云フ目論見ヲ有ッテ居ルト云フニ過ギナイ次第デアリマス

○男爵大森佳一君 無論繼續費ノ計畫ヲ以

テスルト云フコトハ私望シテ居ルノデハゴザイマセヌガ、少クトモ此ノ委員會ニ於テ審議シテ居リマスモノハ、立法ヲ致スカ否ヤト云フ問題デゴザイマス、甚ダ心細イナ

ガラモ、是ダケノ十年間ノ計畫ヲ立テル上ニ於テハ、相當ニ御約束ガナケレバナラヌコトダト考ヘマス、唯斯ウシタラ宜イト云フ希望ダケデノ御話合デ十年間ノ此ノ計畫ガ、紙ノ上ニ是程迄ニ急要ヲ懇ヘラレタ主

張ヲ爲サルト云フコトガ、辻褄ガ私ハ合ハ

ナイヤウナ感ガ致シマス、此ノ事業ノ將來ノ爲ニ考ヘマシテ、ソレデハ私ハ甚ダ心細イ上ニ心細イ感ヲ致サザルヲ得ナイノデアリマス、モウ少シ一ツ國ノ財政計畫ニ配合

ハシテ、是ダケノコトハ最小限度ニ於テモツト殖スノダケレドモ、ソレハ約束ハ出来ヌ、ケレドモ是ダケノ最小限度ノ計畫財源ト云フモノハ、非常ナ突發シタ異例ナコトガナイ以上ハ、是ダケノコトハドウシテモ出スノダト云フコトノ約束ガ、政府部内ニ於テ行ハレテコソ初メテ威張ツタ立法ノ案ガ立ツ、計畫トシテ御相談ガアッテ然ルベキコトダト思ヒマス、何等當局間ニ御諒解ナシニ斯ウスル希望案ダト云フダケデハ、私甚ダ心細クテ仕方ガナイノデアリマス、ソレデ

ハ私此ノ案ノ賛否ヲ決シマスル上ニ於テ、相當此ノ問題ニ付キマシテハ考ヘザルヲ得ナイ感ヲ切ニ致シマス、ソレ以上申上ゲマスルコトハ意見ニナリマスルカラ止メテ置キマス、私ノ御尋ハ是ダケニ止メテ置キマス

○男爵高木喜寛君 先達テ金岡委員ヨリ、

不良醫師ノコトデ御話ガゴザイマシタガ、醫者ノ間カラ不良ナ者ガ出ルト云フコトハ、私共非常ニ遺憾ニ思フ點デゴザイマスガ、此ノ不良ノ中ニハ被保險者ニ誘惑サレル者

ガナカクアルヤウニ思フノデアリマス、勿論誘惑サレルノハ弱イノデスガ、ドウモ已ムヲ得ズサウ云フコトヲ誘惑サレルヤウナ場合ガ往々起ルヤウニ思フノデアリマス、例ヲ擧ゲテ申シマスルト、大キナ工場ナド

ニ備ハレテ居ル者ガ、時ニ依ルト一週間カ二週間ノ診斷書ヲ書カサレル、ドウ云フ譯カト云フト、其ノ工場主ガ自分ノ雇人ノ慰勞ノ爲ニ休ミニ温泉ナドニヤルヤウナ場合、病人トシテ診斷書ヲ書カセル、醫師ハ其ノ工場ニ備ハレテ居ルノガ自分ノ詰リ生活ノ爲ニ非常ニ必要ナノデ、生活ヲ脅カサレルカラ已ムヲ得ズサウ云フコトヲ書ク場合ガアルサウデアリマス、又或醫師ガ私ニ話シマシタノニ、自分ノ所ニ一人ノ患者ガ來タ、

處ガ其ノ患者ハドウモ被保險證ニ書イテアル年ト違フヤウニ思ハレタ、ソレカラ一兩日經ッテ或宴會ニ行ツタ所ガ工場主ガ來テ居リマシタノデ、アナタノ所デハドウ云フ風ニシテ居ルカト聽キマシタ所ガ、私ノ所ニハ雇人ガ三人居ルガ、皆保險ニ入ッテ居ル、ソレデ病人ガ起ルト云フト必ズ其ノ被保險證ヲ持タシテヤル、サウスルトモウ一人傍

ニ工場主ガ居ッテ、私ノ方ハタッタ一人シカ保險ニ入ッテ居リマセヌ、病人ガアレバ始終同ジモノヲ持タシテヤルト云フヤウナ風デ、此ノ被保險者ノ方ニ却テ罪ガアルヤウニ思

フノデアリマス、處ガ此ノ法案ヲ見マスル云フト、醫師ニ對スル罰則ハアリマスケレドモ、被保險者ニ對スル罰則ハナイノデアリマス、當局ニ於テハドウ云フ風ニ御考デアリマスカ、伺ヒタイ

○政府委員(清水玄君) 御答ヘ致シマス、

只今高木男爵ノ御述ニナリマシタコトハ、只今施行サレテ居リマスル健康保險ニ於キマシテ、或ハサウ云フ例ガ稀ニアツタカモ知ラヌト存ジマス、併シ是ハ十分當局ト致シマシテ被保險者ノ教育ト云フコトモ致シテ居リマスルシ、ソレカラ各種ノ監督モ致シテ居リマシテ、サウ云フコトガ無いヤウニ十分注意ヲ致シテ居リマスノデ、數多イ被

保險者ノコトデアリマスカラ、或ハサウ云

フコトガ無イトハ申上ゲ兼ネマスカ、サウ

餘リ澤山ノ例デハナイト考ヘテ居リマス、尙

此ノ國民健康保險法ニ於キマシテハ、今御

話ノヤウナ場合ガ起リマシタト致シマシテ、

或者ハ刑法ニ觸レル者モアリマセウト思ヒ

マス、サウ云フ場合ニハ勿論刑罰法規ノ適

用ハアルノデアリマスカ、サウデナイ部分

ニ付キマシテハ、被保險者ノ教育ト云フコ

トモ十分考ヘ、又規約等ニ於キマシテ、悪イ

コトヲシタラバ保險給付ヲシテヤラスト云

フヤウナ制裁モ附ケルコトガ出來ルト思ヒ

マス、其ノ他運用ノ上ニ於キマシテ十分監

督等ヲ加ヘマシテ、不正ノコトノ起ラヌヤ

ウニ十分注意ヲ致シマスシ、又ソレガ出來

ル積リデ大體ヤッテ居リマス

○委員長(伯爵川村鐵太郎君) 御質問ガ大

體結了致シタモノト委員長ハ認メマスカ、

續イテ、若シ之ヲ質問終結ト認メマシタナ

ラバ、是カラ討論ニ移リタイト存ジマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(伯爵川村鐵太郎君) デハ是カラ

討論ニ移リマス

○下村宏君 私ハ賛成ノ意ヲ表スル者デア

リマス、大體本法案ハ一般ノ社會政策カラ

見、或ハ又國民ノ體位向上カラ見、一日ノ

急ヲ要スルモノデ、林内閣ノ當時ニハ貴族

院デ本會議ニ出ル直前ニ解散トナッテ成立

ノ機ヲ失シ、近衛内閣トナッテ今此ノ通常

議會ニ出テ約一年延ビタノデアリマスカ、

此ノ内容ニ付テハ可ナリ意見ガ多クテ、私

共モ官民ソレカラ産業組合、醫師會、貴衆

兩院、各方面ノ有志ト殆ド同時ニ二ツノ委

員會ガ出來テ、ソレニ私共關係シテ居ッテ、

可ナリソレノ意見ヲ聞イテ居ルノデアリ

マス、慾ヲ言フト色々ノ問題ガアルノデス

ガ、サウ云フ小異ヲ捨テテモ大同ニ就カナ

ケレバナラナイ、寧ロ早ク實施ヲ見タイ、

此ノ意氣デ私共モ早ク出來テ、サウシテソ

レガドウ普及サレテ行クカト云フコトガ問

題ダラウト思フ、ソレデソレガ出來テカラ

ノ一ツ成績ヲ餘程周密ニ公平ニ行クヤウニ

殊ニ先程言ツタ時局ナドデ後送サレルヤウ

ナ、或特殊ノ町村モアリ色々アリマセウカ

ラ、其ノ統計ノ表モ餘程見方ニ骨ガ折レル

ト思フノデスカ、今カラ…今度ハ僅カシ

カ置カナイノデスカ、將來新クニ置ク候補

地ナドノ健康状態ナドノ色々「テスト」ヲ十

分ヤッテ置イテ、ソレカラ之ヲ實施シテカラ

後ノ實況ヲ又能ク調べテ、或ハ議會ナドデ

當面ノ方ガ色々言ハレタ、現實ニ囚ハレル

必要ハ少シモナイノデ、ドウシタラバ一番

成績ヲ能ク擧ゲ得ルカ、又ドウシタラバソ

レガ普及シ得ルカト云フコトヲ標的ニシテ

新クニ設立スル所モ能ク調べ、ソレカラ更

ニ是カラ設立セムトスル所モ調べテ、其ノ

前後ヲ對照シテ行ク、サウシテ出來ルダケ

改善シ普及スルト同時ニ、前カラ申シタヤ

ウニ體位ノ向上ト豫防ト云フコトト相俟ッ

テ行ク、サウシテ成績ガ良ケレバ費用モ助

カリ、又醫者モ收入ガ少イト云フコトニナ

ルカモ知レスカ、却テサウナレバ結構デア

ルカラ、ソレニ對シテハ又相當實質的ナ報

償ノ途ヲ取ル、有ラユル點ニ依ッテ國民健

康保險法ガ、ドウカ所期ノ目的ヲ達スルヤ

ウニ期待ヲシマシテ、本案ニ賛成ヲ表スル

ノデアリマス

○金杉英五郎君 私モ下村委員ノ御意見ト

同ジデアリマス、唯過日來委員各位ト共ニ

各種ノ簡條ニ付テ御注意申シ、御意見ヲ確

メテ置キマシタコトニ於テ、遂行上遺漏無

ナキヲ期シマシテ、此ノ案ニ賛成致シマス、

而シテ即決アラムコトヲ希望致シマス

○委員長(伯爵川村鐵太郎君) 別ニ御反對

ノ意見モナイヤウデアリマスカラ、全會

一致ヲ以テ之ヲ賛成スルト云フコトニ、委

員長認メテ宜シウゴザイマスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(伯爵川村鐵太郎君) ソレデハ全

會一致ヲ以テ可決ト認メマス、ソレデハ是

デ本委員會ハ終リマシタ

午前十一時十八分散會

出席者左ノ如シ

委員長 伯爵川村鐵太郎君

副委員長 男爵大森 佳一君

委員 侯爵井上 三郎君

子爵野村 益三君

子爵伊東二郎丸君

佐藤 三吉君

宇佐美勝夫君

下村 宏君

男爵高木 喜寬君

男爵關 義壽君

宮田 光雄君

金杉英五郎君

濱口儀兵衛君

金岡又左衛門君

國務大臣

文部大臣兼 侯爵木戸 幸一君

厚生大臣

政府委員

厚生次官 廣瀨 久忠君

厚生省衛生局長 林 信夫君

厚生省豫防局長 高野 六郎君
 保險院長官 進藤 誠一君
 保險院總務局長 佐藤 基君
 保險院社會保險局長 清水 玄君

貴族院國民健康保險法案特別
 委員會議事速記錄第四號正誤

頁 段 行 誤 正
 一 四 一六 藥モ 藥ヲ
 〃 〃 〃 許スト 許サスト
 三 一 三 藥價料 藥價令

第四部第九類 國民健康保險法案特別委員會議事速記錄第五號 昭和十三年三月一日

貴族院

昭和十三年三月一日印刷

昭和十三年三月二日發行

貴族院事務局

印刷者 內閣印刷局